



こもれび

Nagasaki Prefecture Shimabara Hospital

2021 1月号



勤務医の負担軽減計画の取り組みと看護師の業務拡大を目的に、静脈注射・輸液管理教育研修を企画・運営しています。その中から抗がん剤静脈注射業務ができる看護師(IV ナース) I 期生9名が誕生しました。

地域に信頼され、親しまれる病院を目指して、みなさまと当院をつなぎ、森に差し込む“こもれび”のような、ひとすじの光をお届けしたいと思います。

Contents

- ・認定看護師に聞く
緩和ケアチームの取り組み状況
～新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について～
緩和ケア認定看護師 市川めぐみ……………2・3
- ・連携医療機関・事業所のご紹介
山内眼科クリニック
訪問看護あおぞら福祉会……………4
- ・部門トピックス
医療安全活動について
医療安全管理室 松本とよか……………5
核医学検査(RI 検査)について
放射線科 主任技師 金子直樹……………6
くすりの副作用が出たら PMDA にお知らせください！
薬局 藤井修平……………7
- ・おうちで簡単！おいしい kitchen
「冬野菜のごろっと豆乳ポトフ」……………8

病院理念

患者さん本人の立場に立った医療

病院指針

1. 早期診断、早期治療、早期リハビリテーションを医療の基本指針とします。
2. 診療にあたっては、インフォームド・コンセントを基本にして、患者中心の医療を展開します。
3. 早期退院と医療の継続を目的に、病診連携・保健・福祉の連携など、地域につながるチーム医療を展開します。
4. 地域医療を支援する施設として、常に医療水準の向上に努めます。
5. 経営基盤の確立に努め、協働、相互扶助、相互啓発を職場の規範として、活力ある病院づくりを進めます。



緩和ケアチームの取り組み状況

～新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について～

緩和ケア認定看護師 市川 めぐみ

現在、世界だけでなく日本中において、新型コロナウイルス感染が拡大しており、病院を利用している患者さん、ご家族には不自由をおかけしている状況があります。入院病棟において、当院は面会禁止となっており、そのため患者さんは寂しさ、つらさ、孤独などを感じ、治療意欲の減退につながっています。ご家族も病状変化を間近で感じられない不安など、会えない事での弊害が出てきています。

特に終末期患者さん、ご家族にとっては、最期の時をご家族に見守られながら過ごして頂くことで、患者さんにご家族が病状を理解し、看取りの準備をして頂くように支援していきませんが、そこができない状況で、ご家族からも「患者の手を握り、手からのぬくもりで、今日も頑張っていると感じたい。」「最期は寂しくないように、一緒にいてあげたい。」と訴える声、ご遺族からも「盟友に会わせたかったが、最期に会うことができず後悔している。」との声が聞かれ、患者さん・ご家族・緩和ケアを含む医療チームも、葛藤しながら対応しております。

入院病棟で闘病している患者さんとご家族が「つながり」「きずな」を感じながら過ごして頂くにはどうしたらよいのか、どのような対応をしていったらよいか、患者さん・ご家族と検討し、支援した一例をご紹介します。



妻から手紙のやりとり(荷物引き換え時にバッグに忍ばせる)で、今まで伝えられなかった思いを、患者・家族間で再確認する

遠方に住む孫の運動会やお遊戯会などをスマートフォンの動画で送ってもらい、孫の成長を確認する



毎日リハビリ目的で公衆電話に行き、17時に妻の仕事帰りを待って電話し、患者さん・ご家族間のコミュニケーションを図り、信頼構築に繋げる

患者さんのスマートフォンを用いて、孫と毎日夕方にテレビ電話で会話してもらい、離れていても当たり前前の日常を取り戻す



当院でもタブレットを用いたオンライン面会を実施しており、患者さん・ご家族の希望があれば、事前に予約して頂き、面会可能です。操作に自信がない方でも、病棟スタッフがお手伝いさせていただきますのでお声掛けください。

また、地域緩和ケアの推進に向けて、地域連携強化を目的として、緩和ケア研修会、緩和ケア多職種カンファランスや緩和ケア合同症例検討会についても積極的に行っていましたが、令和2年2月より県内でも新型コロナウイルス感染拡大したことを受けて自粛を迫られました。

地域の医療機関や介護・福祉従事者の方々も学びの場を奪われ、「研修会を開いてほしい。」「いつから開催ですか?」など要望も多く聞かれ、どうにか違った形で対応できないか、院内は勿論、緩和ケア推進のためご尽力頂いている医療機関へ相談、検討した結果、7月よりWEBでの開催に切り替え、感染対策を万全にし、少人数での集合研修開催を実施しております。

令和2年度 緩和ケア研修会(9月12日開催)



令和2年度緩和ケア研修会(集合研修)

1. 少人数での開催
2. 全員マスク着用
3. 出入り口にはアルコール消毒設置
4. グループワークの際はアクリル板を設置
5. 講義の際は1つの机に1人でスペースを確保

緩和ケア多職種カンファランス・緩和ケア合同症例検討会について WEBでの開催実施

緩和ケア多職種カンファランス



緩和ケア研修会・緩和ケア合同症例検討会



新型コロナ感染の拡大が懸念される中ですが、緩和ケア患者さん・ご家族のために、緩和ケア提供を継続することが重要であると考え、運用方法など変化しながらでも地域の医療機関や介護福祉施設などと協働しながら開催実施しております。感染が収束し、患者さん・ご家族、緩和ケアに携わる医療従事者・介護・福祉従事者の方々と、早く顔を合わせて語り合う事ができるように願いつつ、報告させて頂きました。

連携医療機関・事業所のご紹介

これからの医療は役割分担と連携が大切！
いつもご協力いただいている地域の
医療機関・事業所をご紹介します。

山内眼科クリニック

院長 山内 康照 先生

島原市有明町大三東戊110番地1 ☎0957-68-5811

患者様ひとりひとりに良質な医療サービスを

当院は島原市有明町に平成17年8月に開業して、15年が経ちました。私は島原市出身ですが、開業までは東京で診療しておりましたので、地元に戻ってきたのは18年ぶりとなります。

島原病院の先生方には常日頃から大変お世話になっており、本当に心から感謝しております。

さて、当院の開業当時は島原病院に眼科がりましたが、現在島原半島の眼科診療は開業医のみでおこなっているのが現状です。よって、私たち眼科開業医の負う役割は大きいと考えております。

自分が出来る診療は精一杯おこないますが、入院治療が必要な患者様は長崎医療センター、長崎大学病院、熊本市の医療機関等との病診連携をとっております。しかしながら、本年は新型コロナウイルス感染拡大によりスムーズな連携がとれにくい時期もありました。今後も当面は厳しい状況も考えられますが、少しでも地域の皆様により良い医療サービスができるよう精進して参りたいと思います。皆様今後ともよろしくご協力申し上げます。



株式会社あおぞら福祉会 訪問看護あおぞら福祉会

事務長 江島 由里子 様

島原市秩父が浦町9番地1 ☎0957-63-9977

親しんだ町で、住み慣れた我が家で、家族と一緒に

平成24年9月1日に地域の皆様に信頼される「心の通う看護」を理念に開設いたしました。住み慣れた我が家で、家族と共に安心して暮らせるように24時間体制で支援しています。訪問看護とは看護師が主治医からの指示に基づいて、ご自宅等へと訪問し、看護サービスなどをご提供するものになります。ご本人やご家族の意思、ライフスタイルを尊重し生活の質が向上できるよう、予防から看取りまでの支援も行っております。

ご本人だけでなく、ご家族の健康状態のチェックも行い、主治医やケアマネジャー等と連携をとりながら問題の早期発見や病気の発症重症化を防止いたします。病状・障害の観察、清拭・洗髪などによる清潔保持、食事（栄養）及び排泄など日常療養生活上のお世話、褥瘡（床ずれ）の予防・処置、リハビリテーション、ターミナルケア（終末期看護）、カテーテルや在宅酸素等の管理、その他医師の指示による医療処置等、精神科訪問看護も行っています。これからも地域の皆様のお力になれるように努めてまいりますので、今後ともよろしくご協力申し上げます。



医療安全活動について

医療安全管理室 松本 とよか

「医療安全 TQM (Total Quality Management)」の取り組み

当院は患者さんが安心して安全な医療を受けていただけるよう「医療安全に対する質向上」を目指し、医療安全 TQM (Total Quality Management) 活動に取り組んでいます。

全部署が医療安全に関する課題解決に向けて活動を行い、毎年2月に活動の成果発表会を実施しています。各活動報告は、医療安全推進委員により評価基準に準じて評価し、優秀部署には各賞が病院長より授与されます。成果発表の内容は、当院の総合受付待合ホールに2週間展示し、来院された方にも取り組みを見ていただけるようにしています。

成果発表会の様子



「危険予知トレーニング (KYT) クイズ」について

当院は危険予知トレーニング (KYT) をクイズ方式で取り組んでいます。担当の医療安全推進者が危険と思った場面の写真を撮影し、院内ポータルサイトや院内掲示版に掲載します。全職員に投票用紙を配布し、職員は写真の中で考えられる「最も重大な危険因子」を投票用紙に記載後提出します。その後、危険因子を点数化した解答が、院内ポータルサイトや院内掲示版でフィードバックされます。年4回の危険予知トレーニング (KYT) をクイズ方式で実施する事で、意欲的に危険予知トレーニング (KYT) ができるようにしています。また総合的に点数が高かった職員を表彰しています。

KYTクイズのフィードバック内容



点数	内容
40点	患者の氏名をフルネームで確認していないことで誤配膳に繋がりが、アレルギーや嚥下障害のある患者であった場合、アナフィラキシーショックや窒息による生命の危険性がある。
30点	ナースコールが患者の手元がないことで、急変時に患者は看護師に連絡することが出来ず、発見の遅れに繋がる可能性がある。
20点	患者の足がベッドより落ちていることに看護師が気づいておらず、ベッドからの転落に繋がる可能性がある。
10点	患者はスリッパを使用していることで、転倒する可能性がある。その他

核医学検査 (RI検査) について

放射線科 主任技師 金子 直樹

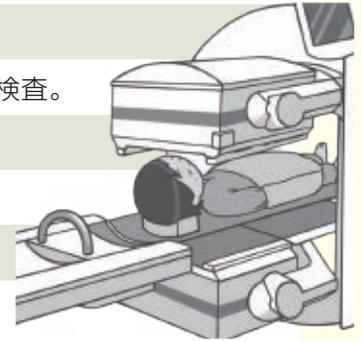
核医学検査は病院の中でも聞きなれない検査かと思いますが、骨シンチ・心臓シンチ・脳血流シンチ等とも言われ、地下1階のRI検査室で検査を行っています。

放射線検査の一部ですが、レントゲン検査やCT検査とは違う方法で病気の状態を画像化します。レントゲン検査は患者さんにX線を照射して画像化しますが、核医学検査は放射線医薬品を2mL程度注射して患者さんから出てくる放射線を画像化します。CT検査等は病気の器質的（形・大きさ等）を画像化しますが、核医学検査は生体機能的（臓器の働き具合）検査することが出来ます。もちろん器質的な画像も撮ることが出来ます。

2002年の病院開設時から核医学検査装置を長年使用していましたが、2019年3月に新しい核医学検査装置を導入しました。

当院の主な検査として以下のような検査があります。

- ① 骨シンチ 癌が全身の骨へ転移しているか画像化する検査。
- ② 心筋シンチ 心臓に栄養を送るための冠動脈の梗塞状態や心臓機能を把握する検査。
- ③ 脳血流シンチ 脳血管の血流状態をみる検査。
- ④ ダットスキャン 認知症やアルツハイマー病の診断方法の一つとして検査。
- ⑤ レノグラム 腎臓の機能を判断する検査。
- ⑥ 肺血流シンチ 肺の血流量を知る検査。
- ⑦ ガリウムシンチ 全身のがんを把握する検査。
- ⑧ 肝臓シンチ 肝臓の機能を知る検査。



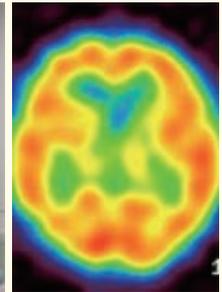
診断のみでなく、前立腺癌の骨関連疾患に対する放射線医薬品による治療（塩化ラジウム内用療法）も整っています。詳しくは当院泌尿器科にご相談下さい。



全身の骨シンチ



実際の検査装置



脳血流シンチ

今後は、RI検査データを基にした定量化（数値化）の表示や、CT画像データとRI検査データを重ね合わせた分かりやすい画像を試みていく予定です。

検査は以下の曜日に実施しています。詳しく知りたい方は当院の放射線科までご連絡ください。

各検査日程	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	肝臓シンチ	レノグラム	心筋シンチ	脳血流シンチ	ガリウムシンチ
午後	ダットスキャン 骨シンチ	骨シンチ	骨シンチ	ダットスキャン 脳血流シンチ	骨シンチ

薬 局

くすりの副作用が出たら PMDAにお知らせください!

ピーエムディーエー

薬局 藤井 修平

PMDAって何?

PMDA= 独立行政法人医薬品医療機器総合機構の略で、厚生労働省所管の団体です。
主に次の活動を通じて、国民保健の向上に貢献することを目的としています。

- ① 医薬品の副作用や生物由来製品を介した感染等による健康被害に対して、迅速な救済を図る!
- ② 医薬品や医療機器などの品質、有効性及び安全性について、指導・審査する! (承認審査)
- ③ 市販後における安全性に関する情報の収集、分析、提供を行う! (安全対策)

患者様からの副作用の受付を開始しています!

PMDA は、医薬品の安全対策に活用する目的で、医薬品による副作用報告を受け付け、厚生労働省へ報告しています。

ウェブサイトからの報告と郵送による報告の2種類です。

詳しくは右のQRコード、
もしくは下記 PMDA ホームページをご覧ください。
(<https://www.pmda.go.jp/safety/reports/patients/0004.html>)

なぜ副作用情報が必要な?

販売開始前に医薬品の全ての副作用を把握することは非常に困難です。皆様からの副作用情報が安全対策に役立ちます。すでに米国、英国、オランダ等の国でも患者の皆様から直接副作用報告を受け付ける制度が導入されています。

The poster features the PMDA logo at the top with the text 'くすりの副作用が出たら、Pmdaにお知らせください'. Below this is a large blue box with the text '患者副作用報告'. Underneath is a search bar with '患者副作用報告' and a '検索' button, next to a QR code. At the bottom, it lists 'PMDAくすり相談窓口' with the phone number '03-3506-9457' and operating hours '月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)'. The footer includes the PMDA logo and the text '独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 厚生労働省'.

情報はどう使われるの?

- ① 報告データについては、セキュリティに十分配慮し、PMDAにおいて厳重に管理されます。
- ② 個人が特定されない形に加工した報告データを、厚生労働省及び当該医薬品を供給する製造販売業者(メーカー)に提供し、広く一般に公表することがあります。
- ③ 医薬品の安全対策のために詳細な情報が必要な場合、医療機関に対して問い合わせる場合があります。

医薬品副作用被害救済制度があります!

医薬品等を適正に使用したにも関わらず発生した副作用による健康被害を受けた方に対して、医療費等の給付を行い、被害を受けた方の迅速な救済を図ることを目的として創設された公的な制度です。

いざという時のために、暮らしに欠かせないお薬だから、ぜひ知っておいてください。詳しくは PMDA ホームページをご覧ください。(<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0001.html>)

冬野菜のごろっと豆乳ポトフ

冬が旬の野菜には大根、白菜、カブ、キャベツ、人参、ブロッコリー、レンコンなどがあります。今は1年中どの野菜もスーパーで手に入りますが、旬の野菜は他の時期より栄養価が高く、安く手に入れることができます。そんな冬野菜を使って、寒い冬に体が温まるスープを紹介します。

管理栄養士 本多 咲



健康のPoint!

ポトフ1杯で1日に必要と言われている野菜の1/2以上を摂ることができます。

野菜に含まれる食物繊維には水に溶けない不溶性食物繊維と、水に溶ける水溶性食物繊維に分類されます。

不溶性食物繊維は、根菜類に多く含まれ、腸の動きを刺激して、便秘をよくする働きがあります。

水溶性食物繊維は葉物類に多く含まれ、血糖の上昇を緩やかにしたり、コレステロールの吸収を減らしてくれる働きがあります。

【材料(2人分)】

キャベツ	1/8玉
カブ	1/2個
レンコン	70g
人参	60g
玉ねぎ	1/2個
ブロッコリー	30g
じゃが芋	1個
ウインナー	2本
コンソメ	大さじ1/2
水	400ml
無調整豆乳	200ml
みそ	大さじ1/2
しょうが	大さじ1/2
黒こしょう	少々

【栄養量(1人分)】

エネルギー	: 234kcal	(1人当たり)
たんぱく質	: 15.3g	
食物繊維	: 6.4g	
塩分	: 2.0g	

【作り方】

- ①キャベツ、玉ねぎはくし型切り、カブは葉を少し残し皮をむきくし型切りにします。レンコンは1cm幅の輪切り、人参は皮をむき乱切り、じゃが芋は皮をむき4等分、ウインナーは斜め半分に切ります。ブロッコリーは小房に切ります。
- ②鍋にレンコン、人参、じゃが芋、水、コンソメを入れて火にかけ、沸騰したら蓋をして15分程度煮込みます。
- ③キャベツ、カブ、玉ねぎ、ウインナーを入れ、やわらかくなるまで煮ます。
- ④ブロッコリーを入れ火が通ったら、豆乳、みそ、しょうがを加え、沸騰させないように温めます。
- ⑤盛り付けて、黒こしょうをかけます。

【調理のPoint】

- Point ①**
豆乳は野菜に火が通ってから最後に加えるようにして下さい。先に入れると分離することがあります。
- Point ②**
野菜を大きめに切ると食べ応えがあります。
- Point ③**
具材にきのご類を入れても美味しいです。



外来受診時間

午前8:45～午前11:00

受付時間外に受診される場合は、救急対応となります。
※詳しくはホームページをご覧ください。

休診日

土・日・祝日